

038

老舗文具店による防災力向上に向けた取組

取組主体

株式会社嶋屋

従業員数

20人

想定災害

地震等

実施地域

全国

- 企業向け防災セミナーの開催や、被災者の生活再建に役立つ知識をまとめたオリジナルの防災用品の企画・販売を通じて、防災力向上を推進。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

企業向けセミナーを開催し、組織の防災力を高める

- 文具、オフィス家具等の事務用品を取り扱う株式会社嶋屋は、東京・銀座に老舗文具店「銀座嶋屋本店」を営んでおり、近隣にある企業から、首都直下型地震等に備えた防災に関する問い合わせや相談を受ける機会が多かった。
- そこで、顧客と直接の接点もつ外販営業部の全社員に防災士の資格を取得させ、防災対策のプロとして、顧客の困りごとに対応できるように体制を整え、「防災の啓蒙・教育・訓練活動」「安全な環境づくり」「社員とその家族の防災」「防災備蓄」を4つの軸に掲げ、防災に関する取組を推進してきた。
- 同社は、防災の啓蒙・教育・訓練活動の一環として、定期的に企業向けの防災セミナーを開催し、防災に造詣の深い有識者を招いて、組織の防災力向上に必要な知識の伝達を行っている。また、企業に対し、組織の防災に最適な商品の提案を行っているほか、文具店の店舗内に「防災用品コーナー」を設け、防災に役立つ様々な防災用品を展示・販売している。



防災士の資格をもつ同社の社員が厳選した防災用品が並ぶ防災用品コーナー

生活再建に必要な知識をまとめたオリジナル防災用品

- 同社は、オリジナルの防災用品の企画・販売も手掛けている。「生活のソナエ袋」は、被災者が直面する様々な悩みを解決するために役立つ知識が記載された袋で、被災後の生活再建に必要な不可欠な「り災証明書」の取得方法、預金通帳等を紛失した場合の対応、「被災者生活再建支援金」の受給方法等が誰にでもわかりやすい内容でまとめられている。



被災時に役立つ知識が詰まった「生活のソナエ袋」

2 取組の平時における利活用の状況や効果

- 同製品は水に濡れても破れない素材でできており、平時は、チケットやお薬手帳等の保管袋として役立つ。

3 現状の課題・今後の展開等

- 同社は、企業に勤める社員に防災に関する意識を高めてもらうだけでなく、セミナー等で得た知識を社員からその家族に伝えてもらえるよう、働きかけを行っていく。

担当者の声

- 組織の防災力向上への継続した取組が生み出す「安心・安全」が、働く人々と組織の信頼関係を強固なものとし、組織のBCP運用の上でも、また日常の「働き方改革」根幹の部分でも大きな役割を果たすと考えています。

問合せ先

株式会社嶋屋 法人番号：701000105961 TEL：03-3562-1501 FAX：03-3562-1502